

## 赤松公民館だより

●ふれあう心 広がる笑顔●

2024(令和6年)

5月号

赤松校区のいま(3月末現在)

人口 8,109人  
 男 3,799人  
 女 4,310人  
 世帯数 3,856世帯

発行：佐賀市立赤松公民館  
 〒840-0022  
 佐賀市中の館町4番10号  
 TEL・FAX(23) 6002  
 E-mail: kakamatsu@city.saga.lg.jp  
 「佐賀駅バスセンター」3番のりば  
 佐賀市営バス 広江・和崎線「中の館」  
 下車 徒歩2分

主催講座のお知らせ 申込 赤松公民館(23-6002)  
※平日8:30~17:15必ず公民館へ事前に  
お申し込みをお願いします

## 第1回 赤松大人塾～まなびのひろば

暮らしの中の血流改善 ～入浴と蒸気温熱～

加齢やストレスに伴う血液循環の滞りは、肩こりや冷えなどの体の不調を引き起こします。血液循環の役割や、入浴と蒸気温熱などの血流改善を学び健康的な生活を送りましょう。

日時 6月10日(月) 10:00~11:30

場所 赤松公民館 集会室

講師 花王グループカスタマーマーケティング(株)

参加費 無料

## 第2回 さが学講座

大隈重信に関わる女たち

大隈重信の母・三井子さん、娘・熊子さんをはじめとする、大隈を支えた女性たちのお話です。

日時 7月8日(月)  
10:00~11:30

場所 赤松公民館 集会室

講師 末岡 暁美さん(郷土史研究家)

参加費 無料



## おとこの居場所の会

今年度の「おとこの居場所の会」は偶数月の第3水曜日に開催します。(8月のみ第4金曜日)  
 団塊世代の男性の皆さん、公民館でつどい・まなび・語り合いましょう!



時間 13:30~15:00

場所 赤松公民館 集会室

参加費 無料

対象 60歳以上の男性

～原則、会員制ですが、  
 途中参加もできます～  
 皆様のお申し込みをお待ちしています!

日程	内容	講師
6/19(水)	今のうちにやっておきたい! 遺産相続・遺言書の生前対策セミナー	弁護士 佐藤潤一さん (山口・佐藤法律事務所)
8/23(金)	エネルギーについて考える	九州電力
10/16(水)	現地研修	玄海原子力発電所
12/7(土)	赤松公民館をイルミネーションで飾ろう	
2/19(水)	睡眠と健康の知恵袋	明治安田

## 令和6年度人権ふれあい学級

誰もが自分らしく生きられる社会へ

近年、様々な場面でのキーワードとなる「人権」について学び、  
 明るく住み良い地域にしていきたいと思います。

日時 6月24日(月) 10:40~11:30

場所 赤松公民館 集会室

講師 佐賀市社会人権・同和教育指導員 松岡 浩代さん

参加費 無料

※10時より、赤松校区社会人権・同和教育推進協議会の総会  
 が開催されます。

後日の安心  
フォロー付き スマホ教室【赤松会場】

今からはキャッシュレス、スマホ決済の時代!と聞かされた、  
 いざ使うとなるとちょっと不安・・・  
 そんなお悩みを解消しませんか?

日時 6月26日(水) 13:00~15:00

場所 赤松公民館 集会室

講師 NTTドコモ

対象 佐賀市内にお住まいの方

参加費 無料



## 【おたっしや本舗城南・まちづくり協議会げんき部会共催】認知症は、心配するよりもまず知ること!

認知症は誰もなるかもしれない病気です。もしもに備えて、予防・治療・介護のポイントを学びませんか?

時間 14:00~15:30

場所 赤松公民館 集会室

参加費 無料

対象 どなたでも

申込 赤松公民館(23-6002)へ

問合せ おたっしや本舗城南(41-5770)

※4回通し、1回だけ、どちらでも  
 お申し込みできます。



日程	内容
6/5(水)	認知症ってなに?知りたい!初めての認知症講座 講師:佐賀市高齢福祉課
7/10(水)	最近、忘れっぽいなどと思ったら! 今から備えよう。予防と心構え
9/11(水)	もしも、身近な人が認知症になったら 認知症の人のケア、家族のケア
10/9(水)	未定

# 赤松みちくさ記(第十二回)

## 副島種臣の生誕地を訪ねて!

赤松公民館館長 粟屋 茂

佐賀城お堀の南側に副島種臣の生誕地を示す記念碑がある。ここに以前、佐賀県社会福祉会館があったが、社会福祉会館の移転に伴い令和6年2月頃に取り壊され更地となっている。この地は副島が佐賀藩時代を過ごした場所だと思いが、今はその痕跡が残っていない。その代わりに、副島の記念碑に彼の足跡を記した看板があり、明治政府の下で外務卿として活躍した事や「マリアルス号事件」への関わりなどが記載されている。また、副島は、明治黎明期に西郷隆盛等と征韓論にくみして明治6年の政変で下野し、人生の転換期を迎えることになった。その後も、彼の学識に多くの知識人が敬仰を寄せ、書人として時代を遙かに超絶した人物である。明治維新の動乱期に活躍した偉人達は短命(暗殺や処刑など)な人が多かったが、副島種臣は書家として生き、維新の中心人物のなかで人生を全うした数少ない一人である。

私は以前に、佐賀城本丸歴史館で「誰も知らない維新副島種臣書」と題したテーマ展を鑑賞したことがある。このテーマ展は、監修にあたった書家・石川九楊氏が厳選した書作品を紹介したもので、副島種臣の心の軌跡を辿るものであった。明治6年の政変で下野する前後で書体が変わりゆく様(筆蝕(ひっしょく))を示した書展であったが、私には、書というよりデザインのように見え、書に対する慧眼のなさを痛感するテーマ展となった。

ところで、誕生地碑のある更地の今後であるが、佐賀県も現在のところ白紙であるとの事である。この地は、枝吉神陽、副島種臣(実兄弟)の生誕地でもあり、佐賀の近代随一の書家である副島の書を集めた常設館みたいな施設でもあればと思う。赤松地区では、佐賀県や佐賀市の関係者と地域住民が参加する「佐賀城下再生百年構想勉強会」が設立されている。是非、地域住民の熱い思いを積み重ね議論して、赤松地区の誇る偉人を後世に伝えるものとして欲しいと思う。因みに、佐賀新聞の題号も副島種臣の揮毫だとの事だ。一八八四年創刊時に副島が揮毫(当時は縦書)し、現在は横書きにしたものを使用されているとのことである。

佐賀が傑出した副島種臣の書が現在も生きている、実にうれしくも頼もしい。



## みんなで楽しく ヘルシークッキング

### テーマ「糖尿病を予防しよう」

**主催** 赤松食改善  
**日時** 6月6日(木) 10:00~  
**場所** 赤松公民会 調理室  
**参加費** 500円 **定員** 16名程度(受付順)



### 【年間予定】

7/6(土)、7/7(日) 親子クッキング教室  
 9/7(土) 男性料理教室  
 10/30(水) ヘルシークッキング教室

「からだにやさしい」調理でおなじみの「食改」の調理実習を開催します。今年のテーマは「糖尿病を予防しよう!」です。健康を意識したメニュー・調理方法でおいしい料理を作ってみませんか。

**持ち物** エプロン・三角巾・筆記用具・味噌汁(普段、食している味噌汁の塩分濃度を測定します。大さじ1程度お持ちください。)  
**申込み** QRコードまたは、赤松公民館(23-6002)  
**問い合わせ** E-mail akamatsu.shokukai@gmail.com



申し込みはコチラ →

### 新任のご挨拶

石橋 秀城  
 (会計年度任用職員)



この度、4月1日付けで赤松公民館に赴任いたしました。公民館勤務は初めての経験ですが、赤松校区の皆様のために少しずつでもお役に立ちたいと思っております。皆様から、さらに愛される公民館になるよう努力いたしますので、来館された際には、お気軽にお声掛けください。どうぞよろしく願いたします。

### 退任のご挨拶

朝長 滋  
 (会計年度任用職員)



この度、3月31日付けで退職いたしました。この1年間、地域の身近な窓口である公民館の仕事に携わらせていただき、関係者の方々や利用者の皆様に感謝を申し上げます。皆様の「つながる、まなぶ、むすぶ」の大切な場所として、よりよく利用していただけるようにとの思いで微力ながらお手伝いをさせていただきましたが、多岐にわたる講座・イベント等や校区のいろいろな行事などに公民館が関わっていることを学び、経験ができたことは私にとっての宝物となりました。終わりにあたり、赤松校区のますますのご発展と皆様のご健康をお祈りいたします。ありがとうございました。

## 行事予定

6月

- 10日(月) 赤松大人塾  
民生委員・児童委員協議会定例会  
赤松シャチ運営委員会
- 12日(水) 子育てサロン  
まちづくり協議会役員会
- 16日(日) 休館日
- 18日(火) 自治会長会
- 23日(日) えがお食堂
- 24日(月) 社会人権・同和教育推進協議会(総会)  
人権ふれあい学級
- 25日(火) 社協常任理事会
- 27日(木) 老人クラブ連合会定例会



## 公民館の主催講座や 地域行事のご報告はこちら



### 【つながる赤松】

<https://www.tsunasaga.jp/akamatsu/>